

分野	21	保健・医療
施策	212	医療体制の確保
5年後の目標	かかりつけ医と総合医療機関等との連携のもと、乙訓圏域での医療体制が確保され、市民が適正に利用している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	地域医療支援事業		会計	款	項	目	78,938,680	健康医療推進室
			一般	4	1	1		
事業の概要								
市民の健康の維持を脅かす疾病の罹患や負傷に対し、いつでも安心して医療にかかれる体制を確保するため、地域医療機関、団体との連携を通して、救急医療体制を含む地域医療の維持、整備、提供のための支援を実施します。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	休日・夜間の救急医療体制の確保				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	確保できている (平成26年度)	目標	確保できている	確保できている	確保できている	確保できている	確保できている
		実績	確保できている	確保できている			
<p>・初期救急医療体制として、年末年始を含む休日の内科・小児科の救急患者の受入れのため乙訓休日応急診療所がありますが、同診療所では対応できない休日の外科診療を在宅外科当番医制事業により引き続き確保しました。</p> <p>・初期救急医療体制では扱えないような病気や入院・手術が必要な患者に対応する二次救急医療体制として、京都市の病院群輪番制病院運営事業に参加することで、休日・夜間の重症救急患者の受入れ体制を引き続き確保しました。</p> <p>・公的病院である済生会京都府病院の不採算医療部門を対象とした経費の助成を引き続き行い、地域医療充実の一助としました。</p>					<p>休日・夜間の急患は、*外科の当番医は、変更になる場合があります。テレホンサービス(☎)で確認を。</p> <p>■内科・小児科 午前9時30分～午後4時</p> <p>■外科 午前9時30分～午後4時</p> <p>■乙訓休日応急診療所 ☎ (今里北/区39-4)</p> <p>3日 事理補償 ☎ (一文字231-1)</p> <p>4日 向日臨生病院 ☎ (向日市物産女中/産2-12)</p> <p>5日 済生会京都府病院 ☎ (今里南平原)</p> <p>6日 済生会京都府病院 ☎ (今里南平原)</p> <p>13日 上野病院 ☎ (向日市物産女中北/産1-6)</p> <p>20日 さいのうら医療 ☎ (南区1-10-6)</p> <p>27日 長岡病院 ☎ (南区24-10)</p> <p>我々も安心！小児科急患は病院 ☎ ☎#9000(携帯対応可) 緊急時または小児科医が対応</p> <p>▶相談時間＝午後7時～翌朝8時 (土曜日は午後3時～翌朝8時)</p> <p>広報長岡京 救急医療案内記事(毎月掲載)</p>		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成29年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		健康寿命	健康寿命(健康な状態で生存する期間)は伸びていますが、不健康な期間も延伸しています。	
達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<p>・乙訓休日応急診療所(内科・小児科)により、初期救急医療体制を確保し、在宅外科当番医制事業の実施により、外科診療を中心とした救急患者の受入体制を引き続き確保しました。</p> <p>・乙訓地域だけで二次医療機関を確保することは困難なため、京都市が実施する病院群輪番制病院運営事業への参加により、二次救急医療体制を引き続き確保しました。</p>	
	課題等		<p>・開業医や病院などの医師が、本来の勤務先に加えて乙訓休日応急診療所に出務していることから、医師の負担が大きく、内科医・小児科医の確保が難しくなっています。</p>	

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	<p>・現行の医療体制を維持するとともに、引き続き関係機関と連携し医師の確保に努めます。</p>

分野	21	保健・医療
施策	212	医療体制の確保
5年後の目標	かかりつけ医と総合医療機関等との連携のもと、乙訓圏域での医療体制が確保され、市民が適正に利用している。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	地域医療ビジョン(長岡京市版)策定事業		会計	款	項	目	110,000	健康医療推進室
			一般	4	1	1		
事業の概要								
長岡京市域の医療資源を有効に活用し、在宅医療体制の充実や地域の診療所、病院と中核病院との連携の在り方を検討し強化するなど、効果的な医療体制の充実を図るため、地域医療ビジョン(長岡京市版)を策定します。併せて、公的病院である済生会京都府病院への支援の在り方も含めて、検討します。								

平成29年度の取組								
D (取組)	指標	地域医療ビジョン(長岡京市版)の策定					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32	
	平成28年度 新規事業	目標	地域医療ビジョン懇談会における検討	地域医療ビジョン懇談会における検討	地域医療ビジョン(長岡京市版)の策定	—	—	
実績		懇談会を3回開催	・懇談会を3回開催 ・中間案を作成し、パブリックコメントを実施					
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度に引き続き、次のとおり懇談会を3回開催しました。また、懇談会での検討内容をとりまとめた中間案を作成し、パブリックコメントを実施しました。 第4回懇談会(平成29年5月31日): 専門医療について協議。 第5回懇談会(平成29年7月26日): 在宅医療について協議。 第6回懇談会(平成29年11月6日): 地域医療ビジョン(中間案)について 平成30年2月13日～3月9日: パブリックコメント 					 <p>長岡京市地域医療ビジョン(中間案) 平成29年12月</p>			
長岡京市地域医療ビジョン(中間案)								

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応員
		健康寿命		健康寿命(健康な状態で生存する期間)は伸びていますが、不健康な期間も延伸しています。	
C (評価)	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療ビジョン策定に向けた懇談会を、平成28年度に引き続き3回開催し、4つの検討テーマのうち、「専門医療」と「在宅医療」のテーマについて協議を行いました。「専門医療」では、悪性新生物(がん)の医療体制等について、「在宅医療」では、市が実施した在宅医療に対する意識調査結果を基に、在宅医療を支える体制や関係機関との連携等について協議をしました。 地域医療ビジョン中間案を作成し、パブリックコメントを実施した結果、5名の方から8件の意見をいただきました。 	
	課題等	パブリックコメントの実施により、意見を多方面から収集することができましたが、その意見をビジョンにどのように反映させるかの最終調整が必要です。			

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療ビジョンの策定に向け、公的病院である済生会京都府病院が地域医療で担う役割などを含め、支援のあり方について最終調整を行います。また、パブリックコメントの意見を反映させた最終案を作成します。 平成30年夏を目途に地域医療ビジョンを策定します。